



△ 使用上のご注意

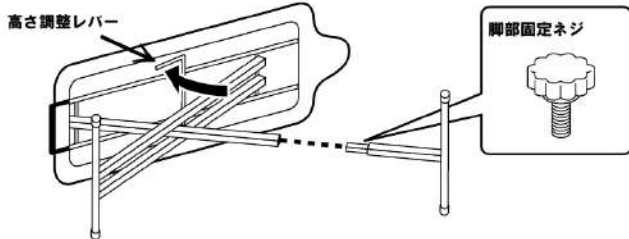
- アイロン台（掛け面）はスチームをよく通します。透過したスチームや湯滴で火傷する恐れがありますので、膝元などにタオル等を掛けてスチームが肌に直接あたらないようにしてご使用ください。
- ご使用中は、小さなお子様がアイロンやスチームで火傷などしないよう、近くで遊ばせないでください。
- ご使用後立ち上がる際にアイロン台に手をつけて立ち上がらないでください。アイロン台の破損や歪みの原因となります。
- アイロン台の上に乗ったり座ったりしないでください。アイロン台が壊れたり、ケガの原因となります。
- アイロン台の上の物を乗せないでください。アイロン台が壊れたり、フェルトに段がつかます。
- アイロン台の掛け面にアイロンを放置しないでください。表面布の焼け焦げや、火事の原因となります。
- 脚が完全にセットされていることを確認の上ご使用ください。アイロン台が倒れて、火事やケガの原因となります。
- 脚をたむ際は指や手などにご注意ください。ケガの原因となります。
- 脚を折りたたんだ状態で使用しないでください。熱い蒸気でテーブルや床などの表面が傷む原因となります。
- アイロン掛けの台以外の用途に使用しないでください。
- カバーはアルミコーティングしていますので洗えません。（汚れた場合は、固く絞った布で軽く拭いてください。）

△ 知っておいていただきたいこと

- ※ご使用前に製品各部の点検をしてください。異常がある場合は使用しないでください。
- カバーを外して直接アイロン掛けをしないでください。（クッションが傷みます。）
- スプレー洗濯のりを使用される際は容器の表示の通り乾いたものにドライでお掛けください。
- 透過したスチームが温度差によって湯滴となり天板裏や脚部に付く場合がございます。その際は速やかに拭き取ってください。
- アイロン台のご使用後はよく乾かしてから収納してください。スチームの水分が残ったままになると悪臭やカビ発生の原因となります。
- 濡れたままの衣類をアイロン掛けすることはお止めください。
- アイロン掛けの途中や直後は、アイロン台及びアイロン置き台が熱くなっていますので、火傷しないようご注意ください。
- アイロン置き台にアイロンを置く際は、アイロンが置き台の枠内にしっかり置かれていることを確認しながら、ご使用ください。転落、破損、ケガの原因となります。

組み立て方法

- アイロン台の裏面が手前になるように床に置きます。
- 指先で高さ調整レバーを完全に引き上げたまま、脚部を適当な高さまで持ち上げます。
- 脚部を下図の位置に差し込み、付属の脚部固定ネジでしっかりと取り付けます。
- ※その際に脚部のネジが同じ向きになるように取り付けてください。



ご使用方法

- 脚部を下にして、アイロン置き台が右側になるように床に置きます。
- 天板の手前と奥側を両手で持ち、指先で高さ調整レバーを完全に引き上げたまま、天板を適当な高さまで持ち上げます。
- ご希望の高さで高さ調整レバーを放してください。アイロン台が固定されます。
- 床に座ってアイロン掛けする際は、**
①アイロン台をスタンド式の状態にしてからストッパーを引き上げます。
②指先で高さ調整レバーを完全に引き上げたまま、天板が止まるまで押し下げてください。

スタンド式



床に座ってアイロン掛けする際

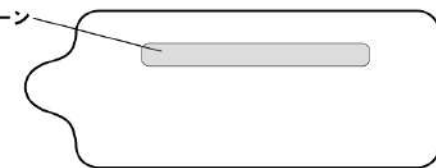


床に座ってご使用の場合は、ストッパーを180°引き上げてから天板が止まるまで押し下げてください。

『ボタンプレス機能』について

天板に設けた、凹凸吸収クッションの入った溝により、ボタンを下に沈み込ませることができ、それにより、面倒だったボタン部分のアイロン掛けを簡単・スムーズに仕上げることができる便利な機能です。

ボタンプレスゾーン



（ボタンプレスの上手な使い方）

1. シャツを裏返します。
2. ボタン部分を「ボタンプレスゾーン」に合わせます。
3. シャツの裏側から一気にアイロン掛け！

- ボタンプレスゾーンをご使用の際は、必ずボタンの裏側からアイロン掛けを行ってください。直接ボタンにアイロン掛けを行うと、ボタンや衣類の破損の原因となるので、ご注意ください。
- ボタンの形や大きさによって使用できない場合もございます。（おもにカッターシャツやブラウス等の大きさのボタンを対象しております）
- ボタンプレスゾーン内の凹凸吸収クッションが変色することがありますが、機能には問題なくご使用いただけます。

『アイロン置き台』について

- アイロンは右図のように、アイロン置き台の枠の中に、アイロンの手前を落としし込むように置いてください。

△ 【アイロンを置く際のご注意】

- ※この場合、アイロンを立て過ぎて下に落とさないように注意してください。
- ※アイロンのサイズ、形状によっては置き台が使用できないものもあります。転落、破損、ケガの原因となりますのでご注意ください。

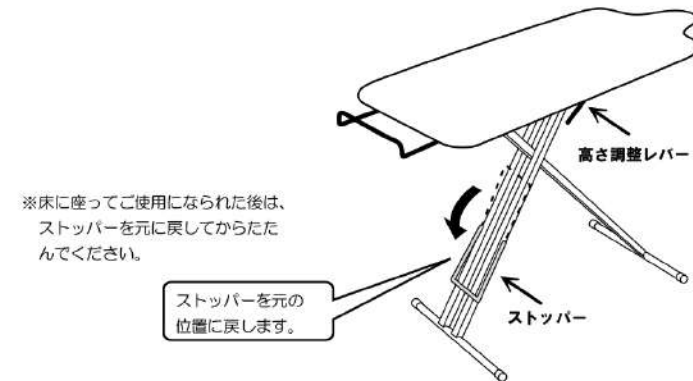


※置き台中央の四角い枠の中に斜めになるよう置いてください。



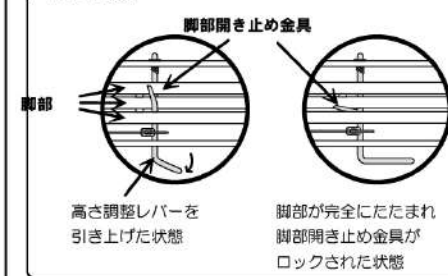
収納方法

- アイロン台の天板を少し持ち上げながら、高さ調整レバーを完全に引き上げ、そのまま天板を押し下げます。この際、高さ調整レバーは、脚部が完全に折りたためるまで、完全に引き上げたまま放さずください。
- 脚部が完全に折りたためたことを確認の後、高さ調整レバーを放しますと脚部開き止め金具により脚部がロックされます。



※床に座ってご使用になられた後は、ストッパーを元に戻してからたたんでください。

アイロン台裏面



△ 【折りたたみの際のご注意】

- ※高さ調整レバーは必ず完全に止まるまで引き上げてください。
- ※収納時、脚部が完全に折りたためたことを確認せず、途中でレバーを放し、天板を押し下げますと高さ調整レバー及び、脚部開き止め金具が破損する恐れがありますのでご注意ください。

商品サイズ

- 使用時：約W90×D37×H25～78cm（組立て時）
- 収納時：約W109×D37×H5cm（組立て時）

品質表示

- 表面布：綿100%（アルミコーティング）
- 天板・脚部：スチール（粉体塗装）
- クッション材：ポリエステル
- ボタンプレスゾーン（凹凸吸収クッション）：ポリウレタンフォーム
- アイロン置き台：スチール（クロームメッキ）
- キャップ：ポリエチレン